



ほくとライブラリー



新屋図書館だより



発行：秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町 12-26 ☎ 018-828-4215

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848>

No. 218

R2. 2月号



【資料展示】台湾・台南市 フレンドシップボックス展示 ～麗しの島へ書面旅行～

友好都市である台湾の台南市から贈られた「フレンドシップボックス」を活用し、観光パンフレット・ポスター・絵はがき・書籍などを、新屋図書館所蔵の資料と共に展示・貸出します。

日時：令和2年2月4日（火）から

2月16日（日）まで

会場：新屋図書館 渡り廊下



野菜づくりのコツ講座

春の野菜づくりや採れすぎた野菜の活用術を学びます。

日時：令和2年2月29日（土）

午前10時30分から12時まで

会場：新屋図書館 研修室

講師：農山漁村文化協会 東北支部

水野 隆史氏

定員：受付先着30名

申込み：令和2年2月22日（土）10時から



2月のおはなし会

2月1日（土）

14:00～14:40

鬼は外・豆のおはなし

～絵本・工作～

おはなしの部屋

幼児～小学生

2月18日（火）

10:30～11:00

わらべうた

～ふれあい遊び・絵本～

おはなしの部屋

赤ちゃん～

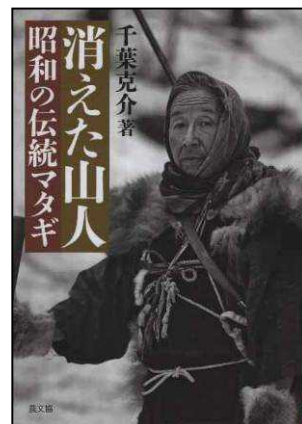
新 刊 案 内

消えた山人 昭和の伝統マタギ

千葉 克介／著

農山漁村文化協会 請求記号 A384 (文化人類学)

スポーツでも害獣駆除でもなく、山や獣を畏れ敬い共生したマタギ。著者は、昭和57年から平成2年まで、狩り、神事、祭り、野営の小屋作りなど何度も取材し、口承伝統であるマタギの文化と生き方を記録しました。名著、太田雄治著『消えゆく山人の記録 マタギ』を継承した貴重な資料です。



障害のある子が将来にわたって受けられるサービスのすべて

渡部 伸／監修

自由国民社 請求記号 369 (障がい者福祉)

わが子に障がいがあったら、誰に相談したらいいの？保育は？学校は？就職は？自分がいなくなったその先は……。漠然とした不安を整理し具体的な課題を明確にすることで、将来に向けた取り組みができるのではないのでしょうか。法律、制度、申請など細かく紹介します。



「万能無水鍋」におまかせ！毎日のごはん

藤井 恵／著

文化出版局 請求記号 596 (料理)

「万能無水鍋」とは、1953年に広島で生まれたアルミニウム鋳物鍋です。優れた熱効率と高い保湿力を持ち、素材の持つ水分だけで調理(＝無水調理)ができる鍋なのですが、それだけではなくなんと8役をこなしてしまう優れもの。それぞれの調理法ごとにレシピが掲載されています。

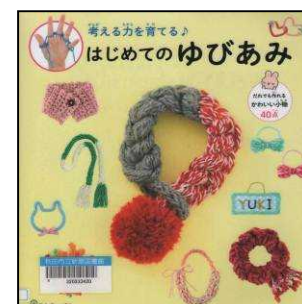


考える力を育てる はじめてのゆびあみ

日本ヴォーグ社

請求記号 59 (編み物)

道具を使わずに、簡単な動きの繰り返しでできる「ゆびあみ」が、写真やイラストで分かりやすく紹介されています。初めてでも大丈夫！マフラーやヘアゴム、シュシュなどを、好きな色の毛糸でどんどん編んでみましょう。



図書館員（吉田 真理子）のおすすめ本

書 名	国境のない生き方 私をつかった本と旅
著 者 名	ヤマザキ マリ／著
出 版 社	小学館
所 蔵	新屋、明德
	請求記号 726 (漫画家)



古代ローマ帝国の浴場設計士がヒラタイ顔族の日本にタイムスリップしたマンガ「テルマエ・ロマエ」。映画以前に原作漫画が面白い！！と思ってみていたが、その作者ヤマザキマリさん、やはりただ者ではない。14歳で一か月ヨーロッパ一人旅。その後住んだところはイタリア、シリア、エジプト、ポルトガル、アメリカ。「あのマンガは頭で考えてひねり出した

マンガじゃない。自分の人生から湧き出た漫画だった」似顔絵を描き、やっと食材を買い、仲間と議論し合い「頼れるのは自分だけ。頼むよ自分」そう声掛けし、自分の人生を切り開いてきた。古今東西の名著から漫画までの読書を縦糸に、並みはずれた地球サイズの地図を持って生きてきたたくましいヤマザキさん。読書と旅で培った強靱なエネルギーをご覧ください。

図書館員（佐藤 美郷）のおすすめ本

書 名	雪の結晶ノート
著 者 名	マーク・カッシーノ、ジョン・ネルソン／作 千葉 茂樹／訳
出 版 社	あすなろ書房
所 蔵	新屋、土崎
	請求記号 45 (雪)



美しい雪の結晶をたくさん見ることができる一冊です。実は、雪の結晶は雲の中にある小さなほこりや灰などからできるって知っていましたか？この小さな「ちり」に水蒸気がくっついて凍り、やがて六角形の結晶となり、雲の中を通りながら、枝を伸ばして成長するのだそうです。雲の中の湿度や気温によってその形はさまざま。そして雲の中を抜けたところで成長が止

まり、地上に向かって落ちてきます。

普段当たり前のように見ている（わずらわしいとさえ思うこともある）雪ですが、こうしてできるということを思えば、少しだけ神秘的な気持ちになれる…かも。

観察の方法も載っています。寒い日が続きますが、ちょっと外に出て、自然が作り出す芸術を見てみませんか。

記事になったお酒の話題あれこれ・・・ゲノム編集酒？・・・

朝日新聞で、お酒に関する気になる記事を発見しました。「ゲノム編集酒で乾杯 間近？」と題された記事。読んでみると、酒造りに使われる酵母をゲノム編集する研究が進められているのだとか。ゲノム編集とは、遺伝情報を自在に書き換えられる技術のこと。例えば、ワインに使用される酵母の発がん物質を減らす、栽培に手間がかかるホップの香りをビール酵母に導入するなどの研究があるそうです。今は増産に役立てるためのゲノム編集だそうですが、将来味の改善にもつながるかもしれないとのこと。どうせなら、いくら飲んでも悪酔いしないお酒も造れないものでしょうか。

新屋は、醸造の街。
新屋図書館には、酒の
資料コーナーがあります。

【参考資料】

朝日新聞

2019年12月19日

平成ってどんな時代？・・・31年間を振り返って・・・

2016（平成28）年8月に、現在の上皇陛下が発表された「おことば」の中で生前退位の意向を表明されたことをきっかけに、2019（平成31）年5月1日で31年の歴史に幕を下ろした“平成”。好景気の盛り上がりの中ではじまった時代でしたが、直後のバブル崩壊や二度にわたる消費税の引き上げなどもあり、長く経済的な低迷が続きました。また、阪神淡路大震災、東日本大震災、度重なる豪雨や台風など、日本の各地が被災地となってしまう災害の時代でもありました。

日本国内に限らず、ベルリンの壁崩壊、ソ連解体、アメリカ同時多発テロ、イラク戦争、イギリスのEU離脱など、世界も大きな変化や衝突が数多く起こりました。

大きいニュースだけを取り上げると大変な苦労続きの時代だったように感じてしまいがちですが、科学技術のめざましい進歩や、多くの人が楽しめる娯楽の流行など、もちろん明るい話題もたくさんありました。みなさんもぜひ自分自身の“平成”を振り返ってみてはいかがでしょうか？

【平成を振り返る手助けになりそうな参考資料】

世相風俗観察会『平成世相風俗史年表1989→2019』／毎日新聞出版『平成史全記録』／日本経済新聞社『令和につなぐ平成の30年』／理論社『ニュースからくらしまで 絵と新聞でわかる平成時代』／ポプラ社『写真とデータでわかる平成時代』／自由国民社『現代用語の基礎知識 平成編』／米川明彦『平成の新語・流行語辞典』／平凡社『昭和・平成史年表 完全版』…など

図書館員のひとりごと

10年来の友人が、演劇の世界に入った。
『事務所に入った』『舞台に出演する』という
自分に縁がない話を聞くと、別次元の住人にな
ってしまったのでは、と錯覚してしまう。

けれど祝福しようと電話をかければ、出たの
は毎日くだらないことで盛り上がり、楽しみも
悩みも共有し、互いの青春を彩った友達。大人
になったなりの楽しみと悩みを抱え、予定がな
い休みには旧友と3時間も話し込んでしまう、
そんな気の置けない親友でしかなかったのだ。

生き方なんて違って当然。私は私の世界で、
友との縁を尊び、私らしい生き方を模索してい
こう。しみじみと、そう思った。（近間）

新成人のつどいに裏方として参加した。

アトラクションに、『はばたけ 秋田っこ』
を新成人が歌うプログラムがある。

リズムをとりながら、あるいは肩を組んで歌
っていて、とても楽しそうだ。

そんな姿で「この街で生まれてこの街で育っ
た」の歌詞を聞くと、我が子が成人し秋田を離
れた時の事を思い出し、涙ぐんでしまった。

いかんいかん、このつどいが荒れないよう見
張る役ではないか、しっかりしろ。

と、心では思っている、涙腺が緩くなった
オヤジである、来年も同じことになるだろう
な。恐らく。（小松）